

# チャペル週報

No.13

2018.7.2 ~ 7.6

「子供たちをわたしのところに来させなさい。妨げてはならない。神の国はこのような者たちのものである。はっきり言っておく。子供のように神の国を受け入れる人でなければ、決してそこに入ることはできない。」

(マルコによる福音書 10章 14-15節〈イエスの言葉のみ〉)



吉岡記念館とランバス記念礼拝堂

関西学院宗教センター

---

☆ チャペル・スケジュール ☆

---

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

---

7月2日(月) 神 私の好きな聖書のことば⑩ 東 よしみ(神学部准教授)  
経 世界難民の日(6/20)を迎えて 舟木 讓(宗教主事)  
人 村上 陽子(人間福祉学部准教授)  
理 井上 智(神学部助教)  
聖和 聖書物語「ダビデ」

---

7月3日(火) 神 音楽チャペル ハンドベルクワイア  
文 Andreas Rusterholz(宗教主事)  
社 世界の賛美歌を歌うチャペル  
法 浅野 淳博(神学部教授)  
経 経済と人間-経済学を学ぶ心-⑩ 國枝 卓真(経済学部准教授)  
商 山本 俊正(宗教主事)  
理 前川 裕(宗教主事)  
総 亀田 啓悟(総合政策学部教授)  
教 Christian Morimoto Hermansen(法学部教授、宣教師)

---

7月4日(水) 神 私の好きな聖書のことば⑫ 柳澤 田実(神学部准教授)  
社 私にとって大切なことば④ 橋本 祐樹(神学部助教)  
法 Christian Morimoto Hermansen(宣教師)  
経 経済と人間-経済学を学ぶ心-⑫ 原田 哲史(経済学部教授)  
商 Chapel in English Curtis Rigsby(宣教師)  
人 大宮 有博(法学部宗教主事)  
国 春学期の歩みを振り返る 平林 孝裕(宗教主事)  
理 前川 裕(宗教主事)  
総 関根 孝道(総合政策学部教授)  
教 実習を終えて 石橋 海(教育学部4年)

---

7月5日(木) 神 田代 麻里江(神学研究科M1)  
文 桐藤 薫(文学部非常勤講師)  
社 私にとって大切なことば⑤ 柳本 和良(日本基督教団 塚口教会副牧師)  
法 田淵 結(院長)  
商 浦野 充洋(商学部准教授)  
国 Chapel in English Joshua Hudson(国際学部専任講師)  
総 Hari Srinivas(総合政策学部教授)  
聖和 松隈 協(関西学院高等部宗教主事)

---

7月6日(金) 院 山本 俊正(商学部宗教主事)  
神 村瀬 義史(総合政策学部宗教主事)  
文 Chapel in English Andreas Rusterholz(宗教主事)  
人 市瀬 晶子(人間福祉学部専任講師)  
理 内田 啓太郎(本学非常勤講師)

---

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:20～8:40 ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)  
7月6日(金) 初等部のために 田近 敏之(初等部校長)

---

# 私は“World Citizen”(世界市民)になることはできるのでしょうか？

宮脇 貢

関西学院の創立者W.R.ランバスは、上海で生まれ祖国アメリカで医学と神学を修め、中国に戻り医療活動に携わりながら宣教師として活躍し、わずか4年の日本滞在期間に数々の教会や学校の創立に関わり、大きな足跡を残しました。離日後も、その圧倒的な行動力によって世界を駆け巡り、伝道活動を続け情熱を傾けました。ランバス家の故郷ミシシッピ州には、一家の働きを記念する碑が建っています。そこには、“World Citizen and Christian Apostle to many lands”(世界市民であり、世界各地へのキリストの使徒)という句が刻まれ、この彼の人生を表した言葉“World Citizen”(世界市民)は、今日関西学院の教育目的の一つとなっています。

私たちは、関西学院のあらゆる場面でこの言葉“World Citizen”(世界市民)に出会います。

では、あなたは“World Citizen”(世界市民)を、どのように説明しますか。そして、あなたは“World Citizen”(世界市民)になることはできるのでしょうか。

ルース・M・グルーベル先生(社会学部教授、宣教師、前院長)と、10年前にこのような会話をしたことを覚えています。

「グルーベル先生、私は英語が苦手ですから、世界市民にはとてもなれません。せめて今からでも学ぶ努力をしないといけませんね。」と自嘲気味に話しかけました。すると「それはいい考えです。今から英語頑張ってください。でも、英語が苦手でも、今すぐ世界市民になれると私はおもいますよ。」とニコリと微笑みを返していただきました。

さらに会話は続きました。「今日、家を出るとき奥様に言葉をかけて出て来ましたか。」「はい。」「その時、奥様をどのようにおもい、話しかけましたか。」「(流石に、「恋しくおもい・・・」とも言えず、言葉を詰まらせていると)「目の前にいる奥様を大切におもいながら、話しかけませんでしたか。もし、何も考えず出かけてきたのなら、今日、帰ったら、奥様の事を大切におもいながら、ただいまって。そうすれば宮脇さんも世界市民ですよ。」「あ、はい、それなら。それで世界市民になれますか。」「ほんの少しだけね。次はお子様も、いつも大切におもいながら話しかけてください。」と。そして「いつでも、どこでも、目の前にいる人を、大切におもえるようになった時、宮脇さんは本当の世界市民になったと、私は認めましょう。」と、笑顔を絶やすことなく話しかけてくださいました。

私は、まだ本当の世界市民にはなれていないようです。目の前の人を大切におもえない時が、まだまだあります。いつでも、どこでも、目の前にいる人を、大切におもえるって素敵ですよ。世界中の人々が、皆、世界市民になったら、この世界はどのようになるか、考えてみてください。

あなたも“World Citizen”(世界市民)になることはできます。そう、今、目の前にいる人を大切におもうことから始めてみませんか。

(聖和キャンパス事務室次長)

## ●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローチタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。

【どなたでもご自由にご参加ください。】

(17:50~18:20 1405教室)

7月主題:「学期末を迎えて」

7月5日(木) 嶺重 淑(大学宗教主事)

7月12日(木) 舟木 讓(宗教総主事)

7月19日(木) Ruth M. Grubel(社会学部教授、宣教師)

## ●関西学院会館の日曜礼拝

授業・試験期間中の第二・第四日曜日(原則)に、教職員と学生有志による礼拝が行われます。

【どなたでもご自由にご参加ください。】

7月8日(日) 10:00~11:00

7月22日(日) 10:00~11:00

関西学院会館ベーツチャペル

## ●第213回ランバス演奏会 リコーダー・アンサンブル「レアール」リサイタル

「レアール」は1997年に関西学院大学応援団総部吹奏楽部O・B・O・Gを中心に結成。ランバス演奏会への出演は21回目を迎えました。バロック音楽を中心に古楽からジャズに至るまで幅広いジャンルの音楽をレパートリーに活動しています。

と き: 9月26日(水) 17:30開演

と ころ: ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

<入場無料>

## ●秋の献血週間のお知らせ<西宮上ヶ原キャンパス>

春学期もご協力を頂き感謝申し上げます。宗教総部献血実行委員会では、秋も引き続き献血週間を実施します。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力を引き続きお願いします。

期 間: 10月1日(月)~5日(金)

受付場所: 吉岡記念館ラウンジ

主 催: 宗教総部献血実行委員会

## ●オルガン音楽の泉 2018 Fall semester

パイプオルガンの響きに憩うお昼のひとつ、どなたでもご自由にお楽しみください。

第28回 10月12日(金) 西山 聡子(本学オルガン講師)

第29回 11月16日(金) 坂倉 朗子(本学オルガン講師)

第30回 12月5日(水) 桑山 彩子(京都カトリック河原町教会オルガニスト)

いずれも12:50~13:20[開場12:40予定]

と ころ: 関西学院中央講堂(125周年記念講堂)

主 催: 宗教センター

---

## ◆CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

## ◆使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

## ◆盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。